





甲
三
八
八

さねもみやひ唇を―秋のこ
ら乃月影のまやくおとさるも
名も成りし世川ほき河原も
物とらふにてしるふ。いさむらふ
あま―いふらるる。いさむらふ
と葉もそほくし物とらふし
とむほくらつしとむらふむらえ

てハ野への夏草かりふらるる唇
もそむる葉がたてこのさむらふこ
家もあはれらるる。まかあはれらるる
と―いさむらふ。いさむらふ。いさむらふ
今といさむらふ。いさむらふ。いさむらふ
るあはれらるる。いさむらふ。いさむらふ
しとむらふ。いさむらふ。いさむらふ

くはつと縁とてくはつと縁とていとむ
ゆきいふくはつと縁とていとむ
つと縁とていとむ
ゆきいふくはつと縁とていとむ
つと縁とていとむ
ゆきいふくはつと縁とていとむ
つと縁とていとむ
ゆきいふくはつと縁とていとむ
つと縁とていとむ
ゆきいふくはつと縁とていとむ

くはつと縁とてくはつと縁とていとむ
ゆきいふくはつと縁とていとむ
つと縁とていとむ
ゆきいふくはつと縁とていとむ
つと縁とていとむ
ゆきいふくはつと縁とていとむ
つと縁とていとむ
ゆきいふくはつと縁とていとむ
つと縁とていとむ
ゆきいふくはつと縁とていとむ

ほのめおのちのきほ宣長を
とらふもくもくおのちの
らほく格つゝくもくもくの
心をうゑて世をこころ乃正
しれたる又今のくもくもくの
もくもくはるりえてくもくもく
まゆくはるりおのちの

よみよをてくもくもくの
くもくもくおのちの
くもくもくおのちの
くもくもくおのちの
くもくもくおのちの
くもくもくおのちの
くもくもくおのちの
くもくもくおのちの
くもくもくおのちの
くもくもくおのちの

小部 蘇々々々 梅ら 梅ら 梅ら 梅ら 梅ら 梅ら
 ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに
 つうに ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに
 あら ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに
 ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに
 の ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに
 ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに

ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに
 ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに
 ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに
 ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに
 ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに
 ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに
 ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに
 ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに ちうに

ちうに

○山の川をヤ。ガ。旅する人をタビ。ト。とりふとぐひ。
すてニつゝぬて。ツの言ハ。下の言のかりを。必
ずるこや。例を定めてよむハひの事あり。此例古書を考
ふる。今の世ハゆるをも。古書ハ信めるそまをれむ。
必ひゆるはハ言えり。古書よりてよむべし。凡て
今れ古書の筆。必信。ゆるをも。ゆるもあつと。み
ゆり又ゆるもあつと。ゆり又古へとあつと。

○出雲風土記。續日本紀の宣命。仏足石哥。古紙拾遺。姓氏録。
新選字鏡。延喜式祝詞。神名帳。和名抄など此かるハ。信留と
かゞざれをより処と志ごとし。これこれ書ハ。信留の処

ハ。信留のかるを用ひるハ。ゆるもいさむ。信留の処ハ。
信留のよじをさへ用ひゆり。されど古記日本紀る葉
のかるを合て。信留とさうてかりりとえゆる処も。ゆる
もハゆるも。ゆるもあつと。

○古書と今れ言ハ。信留のかりぬをも奉ゆり。そのかは
れるがあつとあつて。かりぬも信ひあつとゆるもあ
つとあつと。

○神号を奉る。天之某。國之某。とまをすハ。或ハそれ天國
よりて。阿。經。玖。經。といふ。或ハ天之國之ハ。かり
を。それ下の言より。これ名のさまを信ひて。ゆる

世 音清 勢世 音濁 是

ソ 音清 曾蘇宗 音濁 叙

夕 音清 多他當 音濁 陀太

子 音清 知智 音濁 遲治地

ツ 音清 都 音濁 豆

テ 音清 豆帝 音濁 傳殿

ト 音清 登等斗刀土 音濁 杼度騰騰

ハ 音清 波 音濁 婆

ヒ 音清 比肥斐卑 音濁 備毘

フ 音清 布賦 音濁 夫服

ハ 音清 幣閉平 音濁 辨倍

ホ 音清 富本菩番蕃品 音濁 煩

○日本紀假字清濁

力 音清 加伽迦箇个軻訶柯舸可河歌 音濁 我餓俄戰峨我

キ 音清 枳企機幾氣耆紀祇吉己棄基伎既岐祁奇支 音濁 疑擬

儀藝音老 蟻音蟻

ク 音清 句俱區久玖約矩屨窶苦衢 音濁 遇愚具娛虞

ケ 音清 計鷄開階祁慨概戒氣該替凱家啓居 音濁 礙導體覽

コ 音清 顧據固居虛故姑古去許舉苜渠孤 音濁 語馭誤御吾五

吳悟

サ 音清 佐瑳差作沙娑舍 音濁 壯壯社藏

シ 音清 嗣志辞之時詩試芝始資斯純施伺思旨指尸矢爾師子

茲 音濁 珥餌士貳自兒茸

ス 音清 素須殊輸秀周主酒葛 音濁 受儒孺

セ 音清 勢西齊劑制世細栖 音濁 筮噬

ソ 音清 曾贈層蘇沂素則諸所 音濁 叙序鋤茹

タ 音清 多拖哆黨 音濁 陀娜太駭儻囊

チ 音清 知智咎致檄池 音濁 泥旋尼遲膩

ツ 音清 都菟兔屠 音濁 豆頭逗圖途怒

テ 音清 互底帝諦題堤 音濁 泥泥提耐涅亨

ト 音清 登登妬等苔斗刀杜屠覩都徒圖塗 音濁 度耐迺怒騰渡

ハ 音清 波播播破絆鞞幡巴 音濁 婆婆摩摩廢廢磨魔

ヒ 音清 比避辟譬辟被彼卑秘悲 音濁 弭寐備媚弥毗眉麻系自異

フ 音清 布輔赴府敷賦申浮俯符不 音濁 夫丈步父矛部務焉

ヘ 音清 霸陛珮幣幣蔽閉背俳杯沛鞞 音濁 倍陪謎每鼓鞞

ホ 音清 保朋倍費褒褒報袍譜 音濁 煩

○萬葉集假字清濁

カ 音清 加迦架嘉可哥箇 音濁 何我賀河

キ 音清 伎吉企积忌支紀貴奇騎棄綺寄 音濁 疑義祇宜藝

ク 音清 久玖君苦口九鳩 音濁 具隅求遇

ケ 音清 家計氣既祁奚雞結谿價々 音濁 牙礙宜雅夏

コ 音清 許已胡枯姑古故巨孤虛庫居去興 音濁 期暮吳後吾其

カ 音清 佐左沙作散紗草柴 音濁 邪射謝社

シ 音清 志思之斯新進信指子紫司此旨水次式四詞詩偈師事

死 音濁 自士時慈寺緇盡

ス 音清 須周殊酒洲清數 音濁 受

セ 音清 世勢西施齊 音濁 是

ソ 音清 曾蘇僧則素增憎所宗祖 音濁 序叙俗

タ 音清 多他丹 音濁 太陀

チ 音清 知智陳耻 音濁 遲治地

ツ 音清 都追通 音濁 豆頭

テ 音清 豆天帝底提堤 音濁 佞尼泥泥代 提ハ多中ニ倍多ニルニ
十処倍多ニルニ十処用

ひふん、その中七処ハ袖ヲテ迄のテホテ定ヨリ倍多ニルニ定め
し。袖迄のテハ多ク倍多のハ用ひしハ倍多ニルニカレカ
ハ多ク倍多ニルニ用ひしハ倍多ニルニ用ひしハ倍多ニルニ用ひしハ
四卷ニ一処用ひしハ倍多ニルニ用ひしハ倍多ニルニ用ひしハ倍多ニルニ用ひしハ

ト 音清 等登斗刀澄得土 音濁 渡度杼騰藤特

ハ 音清 波播幡伴半盤薄芳方泊藐破八房 音濁 馬伐婆

ヒ 音清 比悲斐非飛卑必賓嬪譬 音濁 妣婢毗尾備鼻

フ 音清 布副不敷粉負否 音濁 支拄

ヘ 音清 敞弊弊陛霸返閑遍 音濁 倍陪辨別便

ホ 音清 保寶富朋抱倍 音濁 煩

古言清濁考一之卷

○阿部

アカ

あか子ひ先

号神

かひ○

阿加流比賣神

古中
應神

あかひ先

人名 八丁十五

ひ○

赤比賣

古下
継体

あか

播磨
地名

か

安可思

拍子

下

あか

豊國
地名

か○

阿柯

紀安
開

あか

着色

上

か○

下

か●

ち○

赤加賀智

古上

阿箇箇鶴知

紀神

あか

あか

赤玉

あ

●

阿加陀麻

古上

阿軒

娜磨

紀神

あ

あ

あ

赤馬

こ○

●

難定

阿箇悟馬

紀天

阿加胡

麻

万九

九

あ

あ

赤馬

こ○

●

難定

阿箇悟馬

紀天

阿加胡

麻

万九

九

あ

あ

赤馬

こ○

●

難定

阿箇悟馬

紀天

阿加胡

麻

万九

九

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

あ

つ ● 阿岐豆 古下 雄畧 万葉十、五十八丁。秋都葉尔より衣と
あふ八師の説す。尔と云、辞を以てみれむ。
秋の紅葉をいへるよて
あさき 人名大
和地名。 さ ○ 安貴王 万三、六
五丁

阿騎此也 一丁 六
あささ 鳥名
ささ ○ 秋沙 万七、
九丁

秋 着 秋 秋豆氣婆 万十八、
七丁 安吉豆吉ぬき 一
十五、十
八丁

都を用ひと
あさかぬまけ 秋方
かけ ○ 秋加多麻氣

氏 万十五、
十丁 十一、四丁。夕方ユフ村とあるハ不正。
枉ハゴデと有りてハ不正。
あさぶらぬ 不飽
さ ○ ぬ

志 ● 商自許里 万七、
五丁 ぬ 足 ● 阿岐 古中
神武

● 安伎太良奴 万九、
十七丁 名 阿 阿藝那、臣 古中
孝元 阿祇奈、

安藝 紀仁徳、万
十五、十丁。 あさき 姓
さ ● 阿 我
君 録 万葉十四、五、六、
奈のふとあさきもはるるささき。

あさき 我
君 阿

藝 古中仲良
紀神功。 あさき 師曰アキは我君トヒは
事向トヒあるべし。 さ ● や ○

阿藝登比 古中
坐仁

アキ

あさきひた 人名
くやひ皆 ○ 阿久斗比賣 古中
安寧 久乃神、

社、津、園、崎、上、郡、多、あり、此、社、蘇、川、村、あり、
といひ、り、さ、り、れ、む、あ、さ、き、も、は、る、る、さ、さ、き、。

飽田 万七、
七丁 誤し、
あさき 地名伊、
く ○ 飽等比濱 十
万

一、四、十
二丁 座
く ● 阿具良 古下
雄畧 阿娑羅 内 紀

ぬま 新羅、園、
沼、名 阿具奴摩寺 古中
應神

アコ

あさき 人名
こい ○ 阿古志 統紀持
あさき 地名
こ ● 阿

○ 法皇考一

○ 十一

後居之原 万十三丁
あご 志摩郡名
こ ● 英真阿吳 抄和名

去紀万葉の胡を用ひしゆり又万葉十三、八丁、七、十四丁、阿胡のうり、一丁、二、阿胡根のうり、とあるハ他処とこそ伊、うり、の胡ハ、ほ、ぶ、さ、り、や、定、也

あご 我子
こ ● 阿誤紀神 武

アサ

あさぢやま 対馬地名
さ ○ ち ● 安佐治山 万十五丁、十六丁

あさか 伊勢地名
さ ○

あさづま 大和地名
つ

あさり 魚を取心
さ ○ 安佐里 万十五丁、十六丁

あさぬけ 浅篠原
志 ● は ○ 阿佐士怒

あさぢけ 浅茅原
ち ● は ○ 阿佐遲波良

波良 古中景行

古下 阿佐臈皷囉 日紀
あさがほ 花名
か ● 安佐我保 万四、九

あさびら 朝霧隠
こ ● 安左宜理其間理 万十

あさびら 朝霧船を漕出ル
ひ ● 安佐妣良伎 万十五、十六丁

あさぢけ 比を用ひし
か ●

あさぢけ 某がゆと云、ほるゆ
あさぢけ 朝日 万十五丁

あさぢけ 朝日 万十五丁

あさぢけ 朝日 万十五丁

あさぢけ 朝日 万十五丁

あさぢけ 朝日 万十五丁

あさぢけ 朝日 万十五丁

○ 後居考一

○ 十二

万十五、
廿四丁
あさぬがみ
朝起の時
か ● 安佐祢我美
万十八、
廿四丁

あさなさな
々朝
さ ○ 阿佐奈佐奈
万九、
十二丁
あさな朝
菜

さ ○ 安佐奈
万十四、
十七丁
あさしほ
潮朝
く ○ 安佐之保

万九、
三丁
あさごをせさ
酒進
さ ● さ皆 ○ 阿佐受

表勢佐佐
古中
仲哀
阿佐孺塙齊佐佐
功紀神
あさてこぶを
布麻

衾
て ○ ふ ● 安佐提古夫須麻
万十四、
十九丁
アサテのテは、
又への約りと

あまれをほべし、虫紀神代り、
和幣を尼枳底とよめりてとる
あごほり
糾
さ ● は ○

阿藏播梨紀継
体紀
あごみつひ先
名人
さ ● つひ ○ 阿邪

美都比賣命
古中
無仁
あごみのいりび先
名人
さひ ● 阿邪

美能伊理毗賣命
古中
無仁
あごむく
欺
さ ● 阿射益加受

万五、
十丁

アシ

あしかびひこち
号神
か ○ ひち ● 阿斯訶備比古遲神

上古
あしなぶか
号神
ふ ● か ○ 葦那陀迦神
上古
あし

なつち
号神
つ ● 脚摩乳代紀神
あしひ
名人
くひぬ皆

○ 阿斯比多明紀欽
あしが
郡相模
か ● 安之我良
万

四十丁、
十四丁
加を用ひし
あしはやま
常陸、
地名
くは ○ 安之

保山
万十四、
四丁
あしな
筑前、
地名
さ ○ 蘆城野
万八、
廿
城

訓多れども古書に皆ほ俗に
用ひしなり、
あし悪
く ○ 安之伎
万十五、
廿二丁

あし足
く ○ 阿斯景行
あしむら
悲泣、
足摩、
さ ●

○ 漢考一

○ 十三

あせか 東園地名 せか○ 安齊可我多 万十四 元六丁 せ 我 せ

○ 阿勢 古中仲哀 紀神功 せ 汗 せ○ 阿世 内宮儀 帳 外二

かろちりぬむ 姑くよりぬ せ 安是 万十四 七丁 阿そ

朝 臣 阿曾 古下仁徳 万十六 元一丁 肥後 又下 野郡名 阿

蘇 古中 安素 万十四 丁 阿蘇婆勢 古中 仲哀 阿

蘇寐 紀武 阿素毗 万五 十 丁 阿蘇夫 丁 万五 十 丁 阿そ

アタ 浅々 阿そ 安蘇蘇 万四 元三 丁

あふし 惜 阿多良すげ 免 古下 仁徳 阿拖羅 雄 紀

畧 安多良さかり 万七 十 五丁 新 安多良安多

良 万七 十 一丁 名木 阿多尼 上古 當

○ いへ 阿多理 古中 履中 阿多波志都

上古 阿黨播怒 代紀神 阿多か 阿多由麻比 万七 十 丁

毛 万十 九 元四 丁 阿多ゆまひ 痴師曰 阿多由麻比 万七 十 丁

あふ 仇 安多 万七 十 八丁 阿多 阿多 中古

神武 紀天 此地名 阿陀 大和 地名 阿陀

古中 阿陀 音可濁讀 和名 阿陀比賣 神社 帳 阿多

陸奥 郡名 上 下 安太多良 万十四 元五 丁 踏 摧

あふ 安太之 万十九 元三 丁 今本 官本

あふ 他 難知 今世 阿多 心

○ 陸奥考一

○ 十五

あづと 梓木名 つ ● 阿豆佐由美 古中應神紀仁徳 万十四、六四丁、 万都

を用ひしるハ
正しうしるハ

アテ アト

あて 紀伊郡名 て ● 阿提郡 紀持足代 万七、十 姓又近江地名

あや 阿斗 紀天阿刀 姓氏 万九、七、二、渡と 用ひしるハ不正 未考 跡

あや 安刀 万十五、十二丁 神代紀又度と 用ひしるハ不正 未考

皆 ○ 阿都圖 唼 紀継 阿都少 臍子 阿等利 万六、丁

あや 何と云ふ 阿都 万十五、十五、十四、八丁 阿都少 臍子 阿等利 万六、丁

あや ● みいしるを 安騰毛比しる 万二、丁 四丁 みるるを

を阿騰母比しる 八、丁 安騰母比しる ゆくしるハ 八、丁

十七、七、二、ハ、登を用ひしるれども、今ハ、はるまじり
よりつ、登を用ひしるれども、今ハ、はるまじり

アナ

あな 此説古事記 阿那途夜志 上古 地名 万和、

あな 穴大部王 古明 地名 万和、

病足 穴師 姓氏 録

アハ

あはち 阿波 旒辞摩 紀應 安波治 万十五、十二丁 安房 万九、

あはち 美濃郡名 ち ○ 安八磨郡 紀天 安八郡 和名

あはち 阿波 紀景行 万六、七、丁 安八磨郡 紀天 安八郡 和名

あは 安幡 万二、七、丁 安八磨郡 紀天 安八郡 和名

○ 法皇考一

○ 十七

● ぬ ○ 安波妣多麻 丁. 十八, 廿三
あはれ 歎息, は ○

阿波礼崇神 紀. 婆. を用ひ
あはふ 粟 ぶ ○ 阿波

布 古中 阿波赴 同紀
あはをち 放畔 はち ○ 阿波那知 古語
拾遺

神代紀. 豆. を用
あはさ 櫓 はさ ○ 阿波岐 古上. 紀
神代.

あはむま 逢不 屯 ● 安波受麻 丁. 十五, 十六
アヒ

あはのぬ 名地 は ● 阿婆努紀皇 極 阿婆乃野 丁. 十一, 十四

あひしひ光 名人 ひ皆 ○ 阿比良比賣 古中 神武 大隅, 國始. 羅

あひつ 間 ぬ ● 阿比陀 丁. 五, 安比太 丁. 十七, 十八
あびこ 人名 ぬ ● 阿比豆 丁. 十五, 十四
あ

あひつ 間 ぬ ● 阿比陀 丁. 五, 安比太 丁. 十七, 十八
あびこ 人名 ぬ ● 阿比豆 丁. 十五, 十四
あ

あひつ 間 ぬ ● 阿比陀 丁. 五, 安比太 丁. 十七, 十八
あびこ 人名 ぬ ● 阿比豆 丁. 十五, 十四
あ

孫. 吾 ぬ ● 阿毗古 古中 阿弭古 紀景行. 比. を用ひ
あび 地名 ぬ ● 阿備 紀景行 ぬ ● 阿比豆 丁. 十五, 十四
あ

あふみ 名國 ぶ ○ 阿布美 古中 阿甫弥 紀顯 ぬ ● 阿比豆 丁. 十五, 十四
あ

あふみ 名國 ぶ ○ 阿布美 古中 阿甫弥 紀顯 ぬ ● 阿比豆 丁. 十五, 十四
あ

あふみ 名國 ぶ ○ 阿布美 古中 阿甫弥 紀顯 ぬ ● 阿比豆 丁. 十五, 十四
あ

あふみ 名國 ぶ ○ 阿布美 古中 阿甫弥 紀顯 ぬ ● 阿比豆 丁. 十五, 十四
あ

あふみ 名國 ぶ ○ 阿布美 古中 阿甫弥 紀顯 ぬ ● 阿比豆 丁. 十五, 十四
あ

あふみ 名國 ぶ ○ 阿布美 古中 阿甫弥 紀顯 ぬ ● 阿比豆 丁. 十五, 十四
あ

あふみ 名國 ぶ ○ 阿布美 古中 阿甫弥 紀顯 ぬ ● 阿比豆 丁. 十五, 十四
あ

あふみ 名國 ぶ ○ 阿布美 古中 阿甫弥 紀顯 ぬ ● 阿比豆 丁. 十五, 十四
あ

あふみ 名國 ぶ ○ 阿布美 古中 阿甫弥 紀顯 ぬ ● 阿比豆 丁. 十五, 十四
あ

あふみ 名國 ぶ ○ 阿布美 古中 阿甫弥 紀顯 ぬ ● 阿比豆 丁. 十五, 十四
あ

あふみ 名國 ぶ ○ 阿布美 古中 阿甫弥 紀顯 ぬ ● 阿比豆 丁. 十五, 十四
あ

あふみ 名國 ぶ ○ 阿布美 古中 阿甫弥 紀顯 ぬ ● 阿比豆 丁. 十五, 十四
あ

あふみ 名國 ぶ ○ 阿布美 古中 阿甫弥 紀顯 ぬ ● 阿比豆 丁. 十五, 十四
あ

あふみ 名國 ぶ ○ 阿布美 古中 阿甫弥 紀顯 ぬ ● 阿比豆 丁. 十五, 十四
あ

○ 十八

○ 十八

やかさ 文ある物よ
垣ノ如ク張ル
か○ 阿夜加岐上
あやたぐさ 菖蒲

く● 安夜賣具佐 万十八丁
あやまち 過 ち○ 安夜

麻知 万十五丁
あゆち 尾張郡名
ち○ 年魚市 万三丁
あや 愛智和名

抄 あゆはし 鮎走
は○ 安由波之流 万七丁
あゆ

ひなぶき 脚帶を
ひ○ 阿遙比那陀須紀雄

アラ

あしや 名人
しや○ つぬが阿羅斯等紀垂

あしや 地名
つ○ 安良都能左伎 万九丁
あしや 月日の表経の

あしや 枕詞
あしや 阿良志 万七

あしや 阿良例布理 万七丁

ア 荒足 万七丁
あしや 洗衣
ひ○ こ● 安良比其

呂母 万十五丁
あしや 荒
ひふ● 荒夫琉神 上古荒

備 万八丁
あしや 争
そ○ 安良蘇布 万二丁

はる 顕 万十四丁
あしや 安良波路 万十三丁
あしや 顕 万十四丁

阿羅幡 代紀神
あしや 荒草
く○ 阿良

久佐太知奴 万十四丁
あしや 荒木
か● 安良

我伎麻由美 万十四丁
あしや 荒潮
志○ 九てかくの如くか

あしや 阿良波路 万十三丁
あしや 荒草 立
く○ 阿良

アリ アル アロ

○ 阿良志

○ 阿良

ありがよふ 通在 か ● 安里我欲比 万十七、九丁、十八、廿二丁、廿三、廿五、廿九

用ひしる 勢、これハ阿理加ろく、や、伊、い、か、さ、か、い、る、ゆ、あ、は、ほ、ま、の、か、ま、と

ありさぬ 右ハかろ 一、只立、い、さ、阿理多多斯 上古 阿里佐利 万十七、十六丁

ありさぬ 阿理多多斯 上古 阿里佐利 万十七、十六丁

難か ● 安里我多之 万十七、十四、十五丁

難定 阿理岐奴 古下 安里伎奴 万十四、廿三丁、十五、廿三丁

行歩 く ○ 阿流久 万十三、十四、十七丁

自 万十九、十五、十九丁

アワ アヲ

あわなご 神号 沫那藝 神 上古 神代紀、伎を用ひし、は、不、正

わさく 水、沫、立、い、さ、阿和佐久 上古

神号 ひ ○ 音沼馬沼押比賣 上古 音柳 さ ● 安半揚疑

阿鳥比等久佐 代 細神 音柳 さ ● 安半揚疑

万十五、七丁 あとくも 音手、の、泥、ち、り、紀、付、神、武、湯、巻、委、く ○ 阿平久年 万十九、廿五

丁 あとかさやまごもれ 音山、の、垣、の、如、廻、か ○ こ ● 阿

表加岐夜麻基母礼流 古中 景行 出紀、ノ、許、を用、ひ、し、は、不、正、化、て、某、ゴ、モ、リ、と、り、ふ、大、く、は、保、ん

伊部 イカ

いかにが 人名、又、鳥、名、又、地名、上、か ○ 下、か ● 伊柯屢我 紀雄 伊

加流我 万十三、六丁、いかに志こと 人名 上、か ○ 下、か ● 伊

伊部考一

〇九二

伊吉能平 五十八
卅四丁

イク

いくまよきさよまひ光 神号 比○ 活玉前玉比賣古

くまび 神号 比○ 比○ 神活須昆神上古

こいさち 天皇 比○ くさち三ツ○ 伊久米伊理毗古伊

佐知命 古中 凡て神号コサメ人の名コサメハリビコイリビメ

羽田之入毗賣阿邪美能伊理毗賣布多遲 能伊理毗賣多皆信事のかまを用ひたり

先 名 比○ 活玉依毗賣古中 某よりひ光とりし海名

はなつりて用ひるなり飯依比古狹手依比賣伊須氣余理比 賣水總五百依比賣香用理比賣狹依昆賣命玉依毗賣縮依 毗賣るどりなり飯依比古のこいさち

● 伊久治 結日 比六 比○ 伊句臂 神紀崇 伊區比

明舒 比六 比○ 伊久比 古下 比○ 伊久理 古下

伊久理のも 比六 比○ 伊久比 古下 比○ 伊久理 古下

仁徳 五二 異句理 神紀應 比六 比○ 伊久比 古下 比○ 伊久理 古下

● 伊久美陀氣 古下 雄畧 以矩美娜 神紀繼 比六 比○ 伊久比 古下 比○ 伊久理 古下

さ○ すき美久佐 比六 比○ 伊久比 古下 比○ 伊久理 古下

五五 伊久良 比六 比○ 伊久比 古下 比○ 伊久理 古下

九丁 伊久良 比六 比○ 伊久比 古下 比○ 伊久理 古下

いけ 池 比六 比○ 伊久比 古下 比○ 伊久理 古下

け○ 伊許婆夜和氣命 古中 垂仁 比六 比○ 伊久比 古下 比○ 伊久理 古下

○ 伊高考一

○ 卅四

いぬづ 徒 つ ● 伊多豆良 万九十九丁 十七、七丁

頂 上、いぬ ○ 下、いぬ ● 伊多太伎 万九、六丁 九丁

○ 伊多色 古中仲哀 紀神功 伊多はく 伊多は ○ 伊多波斯

万五、八丁 八丁 いぬく 甚 ぬ ○ 伊多久 上古 伊多とすべり 十

五、九丁 九丁 いぬく 抱 ぬ ● かと武太伎 万十四、十二丁

社名 ぬ ● けそ ○ 伊太祁曾 続日ニ神名 帳和名抄

イチ

いちささまひ 號神 ち ○ 市寸嶋比賣命 上古 いちひぬ

姓又地名 ち ○ 壹比章 臣 懿 徳 ち ○ 伊智

比万十六、比丁 比 女紀よ 毗を用い ち ○ ち ○ ち ○ ち ○

伊致寐姑 紀雄 署 ち ○ 上ち ○ 下、ち ●

伊知遲志麻 古中 應神 ち ○ 伊智 君 古中 壹師 君 古中 壹師 花 十一丁

壹師 花 十一丁 ち ○ 伊知佐加紀 古中 神武

紀 ち ○ 伊知雄 署 下 ち ○ 白明 志 ○

伊知之路 久 万十七、十六丁 修 ぼる ち ○

イツ

いつこひこ 人名 つひ ○ 伊都都比古 紀垂 仁 いつはぬ 前越

地名 つは ○ 伊都波多 万十八、十丁 いつさ 槻、發 語 ち ○

伊菟岐 徳 紀 仁 いつく 盡 ち ○ 伊都久須 万十八、二丁

いつく 齋 つく ○ 伊都久 古上 万十九、五丁 ち ○ 時何 ち ○

○ 法考一

○ 元八

かハ 五十丁 出見河 一丁十

つ ● 伊豆久 應神 伊豆知 八丁五丁 伊頭礼 七丁 伊豆良 五丁

丁四 都を用ひる

イテ

いで は 名國 て ● 出羽 抄知名 社名帳 伊波神

雄畧紀 伊底 拖智 万葉十八 出波之利 八丁五丁

いで ませ 坐御 て ● 伊提麻栖 智紀天 万葉 伊豆を用

いで 語 桑 て ● 異提紀 允 伊低 万十四 十七丁

いば 出 立 出 ● 伊傳多知 仁古下 伊尼多多武 万十七 九七丁

いば 出 立 出 ● 伊傳多知 仁古下 伊尼多多武 万十七 九七丁

イト

いば 名 人 ひ ○ 糸井比賣 古中 景行 伊登志別 王 古中 垂仁

いば 名 人 ひ ○ 糸井比賣 古中 景行 伊登志別 王 古中 垂仁

いば 名 人 ひ ○ 糸井比賣 古中 景行 伊登志別 王 古中 垂仁

いば 名 人 ひ ○ 糸井比賣 古中 景行 伊登志別 王 古中 垂仁

いば 名 人 ひ ○ 糸井比賣 古中 景行 伊登志別 王 古中 垂仁

いば 名 人 ひ ○ 糸井比賣 古中 景行 伊登志別 王 古中 垂仁

いば 名 人 ひ ○ 糸井比賣 古中 景行 伊登志別 王 古中 垂仁

いば 名 人 ひ ○ 糸井比賣 古中 景行 伊登志別 王 古中 垂仁

イナ

いなせびこ 名人 ひと ● 稲瀬毗古王 古中 垂仁

○ 稲飯命 武紀神 いなうりびと 名人 ひと ● 河股稲依毗

賣 古中 用化 いなび 人名 播磨地名 ひと ● 伊那毗郎女 古中 景行

りとし 蝦夷人名 ひと ● 伊奈理武志 統紀持 いなぶ 姓 ぬ ●

伊那陀宿禰 古中 應神 いなと 姓 ひと ● 稲置 古中 安寧 置ハ

あぬどほろ いなと 稲城 ひと ● 稲城 古中 垂仁 城ほるべ

いなさ 出中地名 ひと ● 伊那佐之小濱 古中 伊那佐のやま 古中

武神 伊那瑳のやま 同紀 いなさは 園名 又 稲葉 ひと ● 因幡 紀雄畧 知名抄 ハ

保曾 江 万十四 十五丁 いなは 園名 又 稲葉 ひと ● 因幡 紀雄畧 知名抄 ハ

いなり 稲 柯 ● 伊那賀良 古中 景行

イニ

イヌ

イノ

いなば 下総郡名 ひと ● 仰波 万九 一丁 今ノ俗ニイナバト呼ぶハ昔俗ニ

ぬひと 神号 ひと ● 伊怒比賣 上古 いのち 命 ち ○ 伊能

知 上古 伊能致 紀雄 畧

イハ

いはつらびこ 神号 ひと ● 石土昆古 神 上古 いはさひと 神号 ひと ● 石長

ひ ○ 石巢比賣 神 上古 いはなふと 神号 ひと ● 石長

比賣 上古 いはさく 神号 ひと ● 以波婆實根 裂衣神 紀神 代

○ 法考一

○ 戒一

いなり 稲 柯 ● 伊那賀良 古中 景行

はつさび先 名人
ひ ● 石衝毗賣命 古中
いほのい 名人

ひ ○ 以破能臂謎 紀仁
いほのわくのこ 名人
いほのい 名人

○ 磐飲時知句之子 紀神
いほのぬ 地名
いほのぬ 地名
いほのぬ 地名
伊波

多野 万五千五
いほせぬ 地名
せ ○ 伊波世ぬ 万七千七
いほのぬ 地名

はれ 地名
は ○ 以難例 紀
いほむ 群
は ○ 屯聚

居此云 怡波淤婆 紀神
いほひ 齋
いほひ 延
は ○ 伊波比古

紀神武
いほひ 齋
いほひ 齋
いほひ 齋
伊波比 万五千五
伊波布 万九千四
伊波比 齋

紀神武
いほひ 齋
いほひ 齋
いほひ 齋
伊波比 万五千五
伊波布 万九千四
伊波比 齋

万八千二
いほひ 齋
いほひ 齋
いほひ 齋
以難矩羅 紀神
いほひ 齋

は ○ 伊波保 万七千四
いほがぬ 磐
か ● 伊波我祢

万五千五
いほのへ 上岩
いほのへ ○ 伊波能杯 紀皇
いほのぬ 木

立 岩上
いほのぬ 古中仲良
いほのぬ 木

○ 伊波紀 万五千五
いほのぬ 岩の疑
上 万七千四
下 万七千四

● 石根許其思美 万三千四
許其志かもしいほのかむさび七

四十
いほのぬ 千のちの記
いほのぬ 千のちの記

上を通
いほのぬ 千のちの記
いほのぬ 千のちの記

く ○ 以播區娜輸 紀仁
伊波又 万五千五
いほのぬ 是種

岩向を水
は ● 伊波婆之流 万五千五
いほのぬ 是種

草
つ ○ 伊波爲都良 万四千四
いほのぬ 是種

○ 伊波爲都良

○ 伊波爲都良

伊麻陀 上古伊麻娜 体紀 繼 拖多他 不用ひ

伊麻須 万十五丁 伊麻勢 五丁

伊麻須 仁徳下 伊麻輸 功紀神

イ三 イム イモ イヤ

伊美吉 万十九丁 伊美賀古王 古下 射水 越中 圍射水 郡ある川名

伊美豆 河波 万十七丁 河を用ひて 俗ハ正一ノイナリ又 都を用ひて 俗ハ正ニ

伊牟迦布 上古

伊夜多可 万丁 伊夜比古 神社

伊夜多豆 万十八丁 伊夜等保 万十八丁 伊夜射可里 万十四丁 伊夜佐夜 古中 神武

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

伊夜之 万五丁

明紀 昏 **いよりのみ** い、祭語 寄立 上、**い** ● 伊余理陀多志 下古

雄 志 万葉十七、一丁、余里多志 志 志、多、ハ送、い、ま、し、ら、う。

イラ **イリ** **イロ**

い 三河、地名 ● 伊良真 万、丁、十 **い** 即、女、出、ら、女、稱、こ

つ ○ 異羅菴 行紀景 伊羅都賣 天智 **い** 地名 ち ●

伊利麻治 万、丁、十四 **い** 入、日 **い** 立、入 ● 伊理多多受 古、下、清、寧

い 入、日 ひさ ○ 伊理比沙之 万、丁、十 **い**

せ 兄 せ ○ 伊呂勢 上、古 **い** 身 ● 蠅伊呂村 中、古

安 寧 **い** 色 ● 伊呂豆伎 万、丁、十五、九、六、丁 **い** く

深 色 **い** ● 難定 伊呂夫可久 万、丁、十九、四、一、丁 **い** 一、処、の

○ 宇部 **ウカ**

う か、の、み、み 号神 **か** ○ 宇迦之御魂神 上、古 宇个能美拖磨

代紀神 于伽能迷 武、神 **う** か、 名人 **か** ○ 宇迦斯 中、古

武神 宇个志 同、紀 **う** か、つ 穿 **か** ○ 穿邑此 云、于、个、知、能、務、羅

武紀神 **う** か、の、や、ま 地名 **か** ○ 宇迦能山 上、古 **う** か、か、小

伺 **か** ○ 宇迦迦波久 古、中 于个伽卑 紀 **う** か、 名、八、誤、之、万、葉、八、四、十二、丁、二。

宇加渥良比 比、も、あ、め、某、カ、ヒ、と、り、山、屋、云、こ **う** か、ひ 姓 鷄、養 **か** ○ 宇加比 古、中、古、武、宇

个壁 同、紀 **う** か、は 川 **か** ○ 宇加波 万、丁、十七、万、丁、四、十九、丁、 河 と、用、ひ、と、る

ハ不 **う** か、ぶ 浮 **ふ** ● 于可倍 万、丁、五、十、九、丁 **う** か、 族親 か

○ 法皇考一

○ 元六

斯 日中 于志 紀神

うはく 領主

いは 宇志波祁流 上古

宇志播吉 万五, 卅

宇之波伎 十九, 卅 牛吐 六, 卅

牛

○ 信濃 振の

うしあふ 失

○ 宇思奈波受 十

四, 卅

うしろで

て ● 宇斯呂傳 古中 應神

○ 宇士 上古

姓

○ 字之 万五, 卅

うト 小虫

● 宇士 上古

か

○ 宇自可, 臣 續日, 姓

氏録

牛鹿, 臣とあ

れを。を信。ぶさ。る。ハ後世のま後るや。

ウス

うそい

信濃, 地名

そい ○ 宇須比 万十四, 十一 丁, 卅, 卅五丁.

うきん 氷薄

そ ○ ひ ●

宇須良婢 万九, 五 十四丁

うと 白

そ ○ 宇須

古中 宇輸 紀神 功

うと 髪又 髻華

● 宇受 古中 景行, 万十 九, 四十五丁. 于

孺 紀推 古

うと

● 宇受賣 古 上

古語拾遺 於須 女とあゆハ不心

うと

作日 群統

上, せ ● 下, せ ○

宇受須麻理 古下 雄畧

ウタ

うた

歌

○ 宇多 武紀神

うた

○ 宇多比

古中 仲哀

うたがさ

古哥 垣

● 宇多我岐 紀武 烈

うたがさ

先 名人

ひ ○ 歌 凝比賣 古中 重仁

うた

○ 宇多

古下 岐雄畧 宇多 枳 同 紀

うた

て ○

宇多 古下 宇多 安康

万九, 十 三丁

うた

上, せ ○

下, せ ● 宇多陀怒

古中 斯仲哀 于多 娜濃 芝 功 紀神

うた

酒 宴

○ け ●

手掌

○ 傳考一

○ 八

ナラニウチアゲタラ
膠亮拍上賜 宗紀顯

ウカカ

空形の意にて、婿の
みと、危むる用。

か ● 宇

多我多 万十五、七丁、
十七、十八丁。宇多賀多
十七、十八丁。

ウカ

か ● 宇陀

古中神武、于儂紀
和名抄。

和 大

ウチ

姓、又大
和地名。

ち ○ 于池のあそ

紀仁

ウチ 内乃大野

八丁

ウチ

打

は ○ 宇知波良比

万十五、十一丁
十七、十三丁

ウチ

ウチ

打

は ○ 宇知波米

万十七、
十七丁

ウチ

ウチ

打

は ○ 宇知波志

紀天

ウチ

ウチ

打

は ○ 宇知波良比

万十七、
十七丁

ウチ

ウチ

打

は ○ 宇知波米

万十七、
十七丁

ウチ

ウチ

打

は ○ 宇知波志

紀天

ウチ

ウチ

打

は ○ 宇知波米

万十七、
十七丁

ウチ

ウチ

打

は ○ 宇知波志

紀天

ウチ

ウチ

打

は ○ 宇知波志

紀天

ウチ

ウチ

打

は ○ 宇知波志

紀天

ウチ

ウチ

打

は ○ 宇知波志

紀天

ウチ

ウチ

打

は ○ 宇知波志

紀天

ウチ

ウチ

打

は ○ 宇知波志

紀天

ウチ

ウチ

打

は ○ 宇知波志

紀天

ウチ

ウチ

打

は ○ 宇知波志

紀天

ウチ

ウチ

打

は ○ 宇知波志

紀天

ウチ

ウチ

打

は ○ 宇知波志

紀天

ウチ

ウチ

打

は ○ 宇知波志

紀天

ウチ

ウチ

打

は ○ 宇知波志

紀天

ウチ

ウチ

打

は ○ 宇知波志

紀天

ウチ

ウチ

打

は ○ 宇知波志

紀天

ウチ

ウチ

打

は ○ 宇知波志

紀天

ウチ

ウチ

打

は ○ 宇知波志

紀天

ウチ

豆。十七、十四丁、平都。豆。十八、廿二丁、平都頭とあるハ、決先て追を豆
二字一誤つるなり。此ハ追の字伴ふく如く、追りつるるべし。
凡て追葉ニハ、つ。と。つ。と。か。る。ふ。ハ。多。く。都。追。と。か。け。り。ん。を。つ。く。べ。し。此
外ハ、古。出。ハ。言。ふ。つ。と。物。と。して。用。ふ。る。候。字。の。定。り。あ。り。て。い。と。正。し。ま。す。

○ 信原考一

○ 元九

宇每 紀天

うばな

地蝦夷

は○

宇保那 明紀

ウマ

うま

美 稱

一○

宇麻志

上古

于麻時

于麻師

紀神

代

うま

うま

人名

ち●

宇摩志

麻遲

命

古中

于魔詩

茶耐

紀

う

まひせ

貴人

ひ○

宇摩比

于摩

辟言

紀神

于磨

磨等

仁右

麻必等

万五

保

うま

味の

物

一○

うま

保

うま

保

ウマ

ウマ

ウマ

ウマ

ウマ

ウマ

ウマ

ウマ

ウマ

ウマ

ウマ

ウマ

神

うま

郡名

く●

うま

○

宇麻

具多

八丁

宇磨

佐関

紀

抄

望院

とある

うま

かひ

人名

馬養

かひ○

于麻

柯

うま

うま

田比

紀雄

比

うま

馬の手

綱

うま

うま

うま

うま

うま

うま

馬太

伎

ゆ

て

万十九

十一丁

こ

こ

こ

こ

こ

こ

クジ

ヒ

ネ

ル

ド

此

所

十

四

丁

二

丁

こ

○

宇

麻

勢

胡

之

万

十

四

丁

丁

ウミ

ウム

うみ

陸

海

か●

宇

美

賀

古

中

うみ

さ

○

海

佐

知

上

うみ

つ

ち

○

か

み

あ

は

う

む

い

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

ん

久

万

十

八

宇

武

何

志

伎

宇

牟

賀

久

万

十

八

宇

牟

賀

斯

美

宇

牟

我

ウラ

○ 佐保考一

○ 四十二

うけ

酒酔

け

宇羅宜

古中
應神

うけ

美

く

于羅虞波斯 紀雄

宇良具波之 万七十七

うが

離心
か

● 宇良賀礼 万十四
十二丁

うが

か ● 宇良我奈

之 万十四、万五丁、十
万四丁、万四丁

うぶ

ふ ● 宇良夫礼 万五
万五

丁

こ ○ 宇良胡本斯けむ 古下
清寧 宇良胡

非之 万十七、万七丁、宇良故非之 万四十

日ひる、宇良吳非すのり
とある、これハ体言よれむ。

はるもさる
ふるり。

うぐ

葉、木の
末枝

く ● 于羅愚破能紀

紀仁

うば

● 宇良婆 古下
雄畧

うら

占 へ ○

宇良敵 万十四、七丁
十五、万五丁

うら

を ○ 宇良須 古上

ウル

ウレ

ウエ

うけ

鉤名

け

ち

于樓該賦 紀神
代

うは

麗美

は ○ 宇流波志 古中
應神 于漏破試 紀景
行

うら

● 宇礼之備 万十八、
十一丁

うれ

ぬ ○ 宇礼多久 古上

于黎多棄 紀神 武、万
八、世丁

うれ

づ ●

く ○ 宇礼豆久 古中
應神

うれ

そ ○ ● 難定

有廉叙 万十一、
十二丁 宇礼牟曾 三、
丁

うれ

く

● 宇惠具佐 古中
景行

うれ

し

ぬ ○ 宇惠多

氣 万十四、
万二丁

他、某竹とり
ま、多くはる

○ 延部

エク

エシ

エタ

○ 於伎奈於吉奈 卅五十八
おさぬち 起
と○ ぬ○ ●

難定 於己陀智 紀顯
陀ハ信考られども一処にてハ定め
去紀ハんで陀の用ひさま不正
おさ

るいさ
仰のいさく願の字もオギ口として信考りたり他オギ
口とさハ奥のまよやるふキを信考り信考りたり

● 於藝呂奈伎 万九、卅
五丁

オク
オケ
オコ

おくる 送 くと○ 於久理 万十五、
五丁 後 くと○ 於

久礼 万十七、四
十三丁 置く くと○ 於枳て 万十八、
九八丁 おくつ

墓 つま○ 於久都奇 万十八、
九二丁 おくか 奥 かと○ 意

久迦 万五、九 於久可 八十七、
八丁 かけつひえ 名人 けつひ○ 意

祁都比賣 命 古中
開化 おくを 遺 こと○ 於許世牟 万十八、
九四丁 於

已勢 十九、十
二丁 行 こと○ 於虚奈比 紀允
恭 於賣

オサ
オシ

おさか 大和 地名 意佐加 古中神
武紀同 かさへ 押 へと○

於佐倍 万九、十 倍を用ひるとハ不正
倍を考へるなり がかひえ 名人 ひと

○ 忍鹿比賣 命 古中
孝安 かは 名人 押磐皇子 紀雄
畧

おころわけ 隱伎 園 忍許呂別 上古
おぬみ

大和 地名 於尸農 宗 紀顯 かいびらさ 開押
ひ ● 於

辞寐羅箇祢 紀崇 飲斯毗羅枳 體繼
万五、九 比を かい

けしひ 掃押 け ● 於茲婆良比 紀顯
おいてる 難波 詞 於

○ 於志流 古下 紀同 於之互流 万九、九
四丁

○ 法考一

○ 四十五

志乃やみ 号神 〇 ● 大科度美神 上 古 〇 ● 意富加牟豆美命 上 古 〇 ● 難知 大戸比賣神 上 古 〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行 〇 ● 意富阿麻比 古中 崇神

〇 ● 〇 ● 難知 大戸比賣神 上 古 〇 ● 意富加牟豆美命 上 古 〇 ● 難定 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

和多加民許都美るは清きまらるるはかく豆を用ひるるはらう。旧子記又ハ意富加牟都美とあり。これとさか。らう。かくあるを

久米 万九、五 十丁 〇 ● 意富加牟豆美命 上 古 〇 ● 難知 大戸比賣神 上 古 〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

夜麻登玖迹阿礼比賣命 古中 孝元 〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

く 〇 ● 大倭根子日子國玖流命 古中 孝元 〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

古命 古中 孝元 〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

帯日子游斯呂和氣天皇 古中 景行 〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

大多牟坂王 古中 開化 〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

賣 古中 崇神 〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

〇 倭国考二

〇 四十八

かくあれを... 用ひ... 〇 倭国考二

明 〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

〇 ● 意富那毗 古中 孝元 〇 ● 意富佐邪岐 古下 仁徳 〇 ● 意富多多泥古 古中 崇神 〇 ● 意富阿麻比 古中 景行

心こころのこころ。志し○於母之おの權けん積せき明めい紀き齊せい於毛おの思し路ろ伎ぎ十九じゅう丁てい

おもふおもふ

趣しゆふ●於毛おの夫ふ氣き宣せん統と日にち

オヤ
オイ
オヨ
オラ
オロ

おやおや

同
●於野おの兒に紀き天てん於夜おの自じ十七じゅう丁てい於奈おの自じ十八じゅう丁てい

おいおい

著しやく老らう●於伊おの豆たう久きう十九じゅう丁てい

おふおふ

言こと妖あや

つ●於余おの頭あたま礼らい十五じゅう丁てい於餘おの豆たう礼らい十七じゅう丁てい

おひおひ

ひ●於良おの妣はは十九じゅう丁てい

おろおろ

●於間おの礙あひ紀き敏みん

おろおろ

下
○於呂おの之の十五じゅう丁てい

